

2025 年の値上げ、 累計 1 万品目を突破 前年より 4 カ月早く到達

2025年3月の値上げは2343品目、
前年から3倍超の多さ

「食品主要 195 社」価格改定動向調査 — 2025 年 3 月



本件照会先

飯島 大介（調査担当）
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343（直通）
情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/02/28

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

次回調査の公表予定

2025 年 4 月の発表は

2025 年 3 月 31 日(月)午前 9 時

SUMMARY

2025 年 3 月の飲食料品値上げは、合計 2343 品目となった。
食品分野別では、冷凍食品などの「加工食品」(1381品目)が最多となった。
2025 年通年の累計品目数は 1 万品目を突破した。前年より 4 カ月早いペースとなった。
飲食料品における値上げの勢いは、前年に比べて大幅に強まっている。

株式会社帝国データバンクは、2025 年 3 月以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。

[注]

品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした

値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

2025 年の値上げ、累計 1 万品目を突破

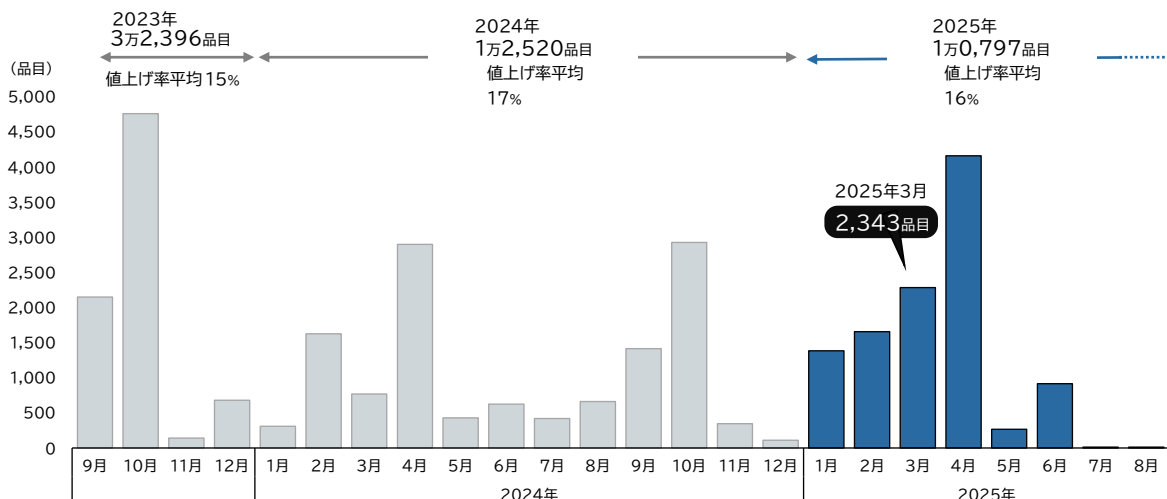
主要な食品メーカー195 社における、家庭用を中心とした 3 月の飲食料品値上げは 2343 品目、値上げ 1 回あたりの平均値上げ率は月平均 17%となった。単月の値上げ品目数としては 1 月以降3カ月連続で前年同月を上回った(+1576 品目・+205.5%)。また、単月として 2 千品目を超えるのは 2024 年 10 月以来 5 カ月ぶりとなる。

2025 年 3 月の値上げを食品分野別に集計すると、冷凍食品やチルド麺製品など「加工食品」(1381 品目)が全食品分野で最も多かった。加工食品単独で 1 千品目を超えるのは、ハム・ソーセージなどの値上げが相次いだ 24 年 4 月(2087 品目)以来、11 カ月ぶりとなる。「酒類・飲料」(534 品目)は、ジュースなどの清涼飲料水や果汁飲料で値上げが多くみられた。「乳製品」(284 品目)は、チーズやヨーグルトなど発酵製品が中心となり、23 年 8 月(360 品目)以来 1 年 7 カ月ぶりの多さとなった。

2025 年通年の値上げは、8 月までの公表分で累計 1 万 797 品目に上った。年間で 1 万品目を突破するのは、調査を開始した 22 年以降 4 年連続となる。また、24 年の値上げ予定品目で 1 万品目到達が判明したのは同年 6 月だったのに比べ、25 年分では 2 月と前年より 4 カ月早いペースとなった。年間の 1 回当たり平均値上げ率は 16%となった。食品分野別ではスパイス製品など「調味料」が最も多い 3240 品目で、冷凍食品やパックごはんなど「加工食品」(2947 品目)、ボトル飲料など「酒類・飲料」(2077 品目)が続いた。飲食料品における値上げの勢いは、前年に比べて大幅に強まっている。

値上げ要因では、原材料などモノ由来の値上げが多くを占める一方で、人件費や物流費など「サービス」価格上昇の影響を受けた値上げが拡大した。2025 年の値上げ要因のうち、最も大きいものは「原材料高」(98.0%)となり、要因の集計を開始した 23 年以降で最も高い水準となった。トラックドライバーの時間外労働規制などが要因となった輸送コストの上昇分を価格に反映する「物流費」由来の値上げは 80.9%を占め、集計開始以降で初めて 8 割に到達した。最低賃金の引き上げや定期昇給など賃上げによる影響を含む「人件費」由来の値上げも 43.5%を占め、値上げ品目数の 4 割超を占めた。一方、光熱費などの値上げを反映する「エネルギー」(61.3%)は前年をわずかに上回ったほか、「円安」(13.5%)は前年から 10pt 超下回った。

月別値上げ品目数 推移(28 カ月推移・2 月 28 日時点)



【注】主に全国展開を行う上場・非上場の主要195社の2022-25年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

今後の見通し

年間の値上げ、4 月に前年実績を上回る見通し

足元では 1 ドル 150 円前後の円安水準が長期化し、輸入食材などで値上げ圧力が高まりつつあるほか、国内調達の原材料でもコメをはじめとした生鮮食材の価格が上昇している。原材料以外にもプラ容器など包装資材を含めたモノ由来の値上げや、物流費や人件費などサービス由来のコスト、原油や電気・ガス代など「エネルギー」を要因とした値上げの割合も上昇傾向が続いている。こうしたなか、各種生産コストの上昇分を企業努力によるコスト吸収で補いきれずに利益が減少するケースも発生しており、販売価格への転嫁が避けられない情勢となっている。小売現場では消費者の値上げに対する拒絶反応から販売数量の減少といった影響もみられるものの、2025 年の値上げ動向は全体的に値上げの動きが低位に抑えられた前年に比べ、今夏にかけて断続的な値上げラッシュの発生が見込まれる。

2025 年の値上げ品目数は、早ければ 4 月にも予定ベースで前年実績(1 万 2520 品目)を上回り、年間累計では 2 万品目前後に到達する可能性がある。

値上げ要因・食品分野別の品目数動向

値上げ要因の推移(品目数ベース)

	2025年	2024年	2023年
	1-8月	1-12月	1-12月
値上げ要因別			
原材料高	98.0%	92.2%	96.2%
エネルギー	61.3%	60.6%	80.6%
包装・資材	59.7%	68.5%	60.6%
物流費	80.9%	68.1%	58.4%
円安 (為替の変動)	13.5%	28.1%	11.4%
人件費	43.5%	26.5%	9.1%

[注] 値上げ要因には一部重複を含む

食品分野別の値上げ品目数(2022 年～2025 年)

	2025年		2024年	2023年	2022年
	品目数 (判明分)	値上げ率	うち3月 品目数	1-12月 品目数	1-12月
食品分野別					
加工食品	2,947	16%	1,381	5,757	11,838
調味料	3,240	14%	4	1,715	8,052
酒類・飲料	2,077	22%	534	2,652	6,175
菓子	630	20%	140	1,307	2,270
乳製品	587	7%	284	392	1,533
パン	1,227	5%	0	108	1,663
原材料	89	6%	0	589	865
合計	10,797	16%	2,343	12,520	32,396

参考：月別の値上げ品目数推移（～2025年8月）

		食品分野別						単位:品目	
年月		合計	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子	乳製品	パン	原材料
2022年		25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598
2023年		32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865
2024年		12,520	5,757	1,715	2,652	1,307	392	108	589
2025年		10,797	2,947	3,240	2,077	630	587	1,227	89
2023年	5月	837	180	169	388	40	31	29	0
	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6	194
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591	234
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0	9
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0	120
	11月	139	5	39	77	18	0	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0	122
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0	86
	3月	767	444	66	73	149	35	0	0
	4月	2,897	2,087	369	315	126	0	0	0
	5月	427	97	0	261	3	0	0	66
	6月	623	329	30	37	138	80	0	9
	7月	418	82	4	199	75	4	40	14
	8月	661	319	56	60	143	2	29	52
	9月	1,414	757	193	135	191	99	39	0
	10月	2,924	686	301	1,362	237	100	0	238
	11月	344	126	80	23	103	10	0	2
	12月	109	91	7	0	11	0	0	0
2025年	1月	1,382	58	0	0	87	10	1,227	0
	2月	1,656	589	357	266	329	96	0	19
	3月	2,343	1,381	4	534	140	284	0	0
	4月	4,170	659	2,034	1,222	46	197	0	12
	5月	308	192	0	44	14	0	0	58
	6月	916	57	845	0	14	0	0	0
	7月	11	0	0	11	0	0	0	0
	8月	11	11	0	0	0	0	0	0
前年(同月)比									単位:%
2022年		-	-	-	-	-	-	-	-
2023年		25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6
2024年		△ 61.4	△ 51.4	△ 78.7	△ 57.1	△ 42.4	△ 74.4	△ 93.5	△ 31.9
2025年		△ 13.8	△ 48.8	88.9	△ 21.7	△ 51.8	49.7	1036.1	△ 84.9
2023年	5月	233.5	-	131.5	2325.0	△ 74.7	-	-	△ 100.0
	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-	351.2
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3	△ 22.0
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0	-
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-	△ 75.7
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-	1400.0
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-	△ 100.0
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0	100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0	8.9
	3月	△ 78.1	△ 75.0	△ 86.2	△ 85.3	△ 75.7	84.2	△ 100.0	△ 100.0
	4月	△ 46.4	△ 8.3	△ 63.9	△ 66.8	△ 60.1	△ 100.0	-	△ 100.0
	5月	△ 49.0	△ 46.1	△ 100.0	△ 32.7	△ 92.5	△ 100.0	△ 100.0	-
	6月	△ 83.5	△ 79.6	△ 98.2	△ 60.6	△ 12.7	116.2	△ 100.0	△ 95.4
	7月	△ 88.4	△ 90.2	△ 99.4	521.9	△ 69.0	△ 90.2	△ 97.5	△ 94.0
	8月	△ 44.8	57.9	△ 86.3	27.7	△ 20.1	△ 99.4	-	-
	9月	△ 34.2	39.9	△ 84.6	51.7	△ 10.3	153.8	-	△ 100.0
	10月	△ 38.5	△ 23.0	△ 1.6	△ 57.4	22.8	100.0	-	98.3
	11月	147.5	2420.0	105.1	△ 70.1	472.2	-	-	-
	12月	△ 83.9	9000.0	△ 98.6	-	120.0	△ 100.0	-	-
2025年	1月	345.8	△ 39.6	△ 100.0	△ 100.0	8600.0	66.7	-	△ 100.0
	2月	1.8	△ 8.4	△ 34.5	60.2	153.1	71.4	-	△ 77.9
	3月	205.5	211.0	△ 93.9	631.5	△ 6.0	711.4	-	-
	4月	43.9	△ 68.4	451.2	287.9	△ 63.5	-	-	-
	5月	△ 27.9	97.9	-	△ 83.1	366.7	-	-	△ 12.1
	6月	47.0	△ 82.7	2716.7	△ 100.0	△ 89.9	△ 100.0	-	△ 100.0
	7月	△ 97.4	△ 100.0	△ 100.0	△ 94.5	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0
	8月	△ 98.3	△ 96.6	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0